

小さき星

桑田 春風 作詞
田村 虎蔵 作曲

優美に (♩ = 80)

1. はれたる よわのそらを こころとめ
2. おおぞら はれしよわを ひとりたち

てながめよ と おくちい さきほしの みるほどにかずもよまれず
てながめよ な なきちい さきほしの みるほどにかぎりしられず

一かが やきいづる そのさまは そらのそのとこ しえにお
一かす かにひかる そのさまは そらのうみそこ にひそめ

う はな とさ くこが ねしろが ね その はな かちい さきほしよ
る うる わし ぎまた ましらた ま その たま かちい さきほしよ

小さき星

桑田 春風 作詞

一、晴れたる夜半の空を、
心留めて眺めよ、
遠く小さき星の、
見る程に数も読まれません、
輝き出づる、其さまは、
空の園とこしえ匂う、
花と咲く黄金・白銀、
其花か小さき星よ。

二、大空晴れし夜半を、
独り立ちて眺めよ。
名なき小さき星の、
見る程に限り知られず、
幽に光る、其さまは、
空の海底に潜める、
麗わしき眞玉・白玉、
其玉か小さき星よ。